



ブースターケーブル

MODEL : BC7500



改良型
新登場

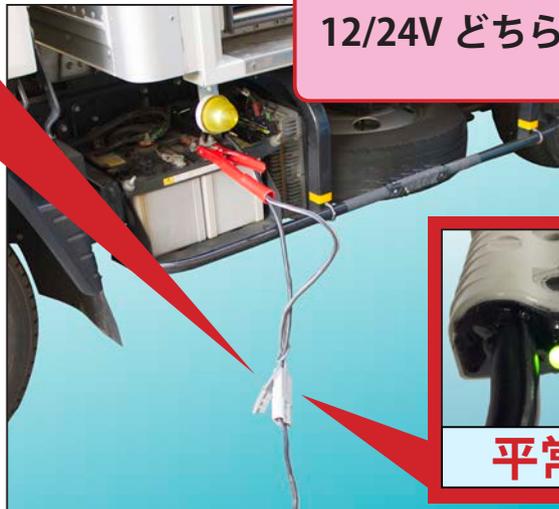
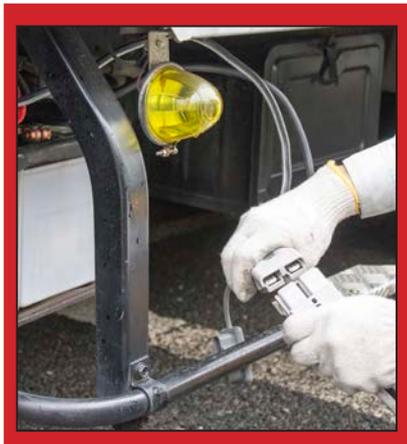


普通の
ブースターケーブルは
スパークするけど...

高電圧専用カプラを
最後につなげば



耐高電圧コネクター採用！
耐発熱高性能ケーブル採用！
スパークコントローラー搭載により
迷走サージを吸収！
電子機器の破損を回避！
12/24V どちらでも使用 OK！



スパコン搭載！



平常時

ガード中

スパークしない
安心設計！

もしスパークしても
安全設計！

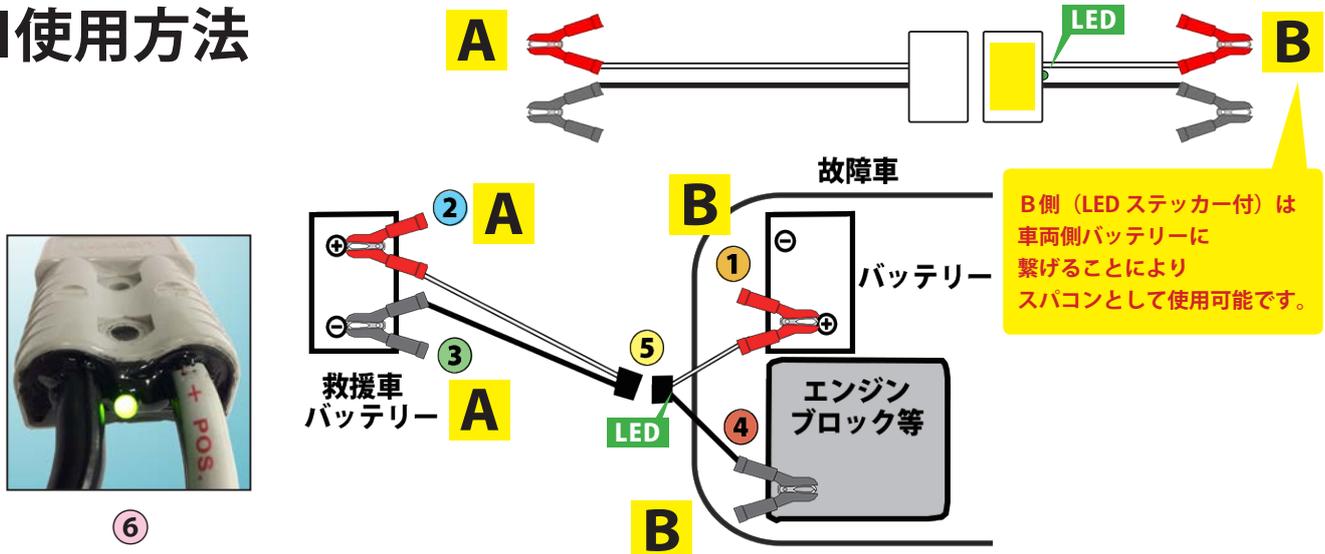
スパコンとして
単体でも使用可能！

※スパコンについては裏面を参照

サージ吸収装置搭載ケーブル！

詳細は裏面へ

■使用方法



- ① ⑤の中間コネクタを外した状態で、赤クリップ（B側）を故障車バッテリーの+端子に接続する。
- ② A側の赤クリップを救援車バッテリーの+端子に繋ぐ。
- ③ 黒クリップ（A側）を救援車バッテリーの-端子に繋ぐ。
- ④ B側の黒クリップを故障車の未塗装の金属部（エンジンブロック等）に繋ぐ。
- ⑤ 各端子の接続を確認後、中間コネクタを接続する。
- ⑥ コネクタ部の表示 LED が緑色に点灯していることを確認し、故障車のエンジンの始動を行う。

スパークコントローラーとは……

特に容量の低下したバッテリーではケーブル接続時にターミナルなどからスパーク（高電圧・高磁波）が発生します。これにより車載電子機器が破壊される事があります。これを防御する装置をスパークコントローラーと呼びます。



※サージを吸収した際は表示 LED が瞬間的に赤色に点灯します。

⚠ 注意事項 ⚠

- ・直射日光や高温になる場所、水・雨等がかかる場所は避け、湿気のない涼しい場所で保管してください。
- ・屋内での使用、作業中の引火物の使用、別電圧同士の接続は絶対にしないでください。
- ・赤クリップと黒クリップの接触、逆接はしないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発する恐れがあります。
- ・正しい順序で接続し、クリップが容易に外れないことを確認してから作業してください。
- ・長時間の使用は、発熱・発煙・溶解等が起こるので絶対にしないでください。
(セルモーター始動3秒以下、休止7秒以上繰り返し回数10回以下)
- ・表示 LED が赤色に点灯し続ける場合、緑色 LED が点灯しない場合は故障している可能性があります。



電圧	許容電流	芯線	全長	重量
12V/24V	200A	22sq	7m	5.5kg

誠にお手数ですが、当社サービス部へ修理依頼をお願い致します。